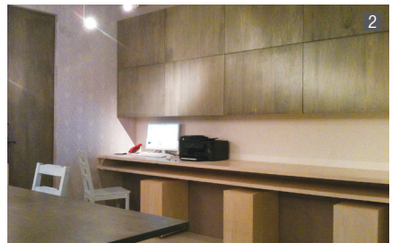
1

事例 1

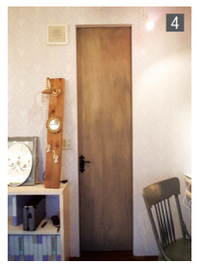
実用性と機能美を備えたエレガントなオフィス空間

「いらないものは省く１点主義」をコンセプトにリフォームした本社事務所。床材はタイルと幅広のパイン無垢フローリングを貼り分け、光によって表情が変化するパープルをテーマカラーにした。スポットライトやブラケットライトを多用した照明計画や木部塗装の色のこだわりなど、各所さまざまな表情を魅せる構成となっている。打合せスペースには、サンプルが広げられる４×８尺の大判の造作テーブルを中央にレイアウトし、壁づたいにカウンターを設けてサンプルのディスプレイコーナーに。サンプルがよく映えるよう濃いパープルのクロスをセレクトした。デスクまわりや収納家具、建具などはすべて造作。手頃な価格帯で造作する家具は同社の強みでもある。面材には木目が美しいシナ材を選定し、ブルーを混ぜたES塗装を全体的に塗装しなめらかな木肌の素材感を引き出すなど、機能美を備えたオフィスとなった。



2

3



4

1アイアンのインテリアでクラシックエレガントにコーディネート。 2機能美を伴った上部収納の扉面材はES塗装のシナ材を使用。総ワイド３m95cmのパイン集成材を２段組みに壁付けしたデスク。 3打合せ用シナランバー材大判テーブル。 4 ES塗装のシナ材で造作した扉。

専務取締役
守 貴寛さん（左）
代表取締役
守 直哉さん（右）

「施工監理＆インテリアコーディネーターの感性を活かしたプランニングを心がけ、“人”に“自分”に“建築”に常に誠実な姿勢で、最良のプランをご提案いたします！お気軽にご相談ください」

ロクサ

打合せから現場監理まで、専任のプロデューサーとコーディネーターが最後まで責任を持って担当するため、顧客の細かなリクエストを現場にダイレクトに反映できるのが強み。デザイン性と機能性を両立させたプランに定評がある。

DATA

神奈川県横浜市西区岡野 1-1-16 1F
TEL：045-309-6660
URL：www.rokusa.co.jp
OPEN：9:00～18:00
CLOSE：無休
AREA：東京、神奈川、千葉
施工割合：マンション 40%／戸建 40%／その他 20%
予算規模：300万～1000万円

1素朴な木の温もりを感じる落ち着いた店内。 2 鮮やかな赤い壁が印象的なパウダールーム。アンティーク調の洗面ボウルや水栓をセレクトし、ヨーロッパの雰囲気を演出。 3ハンドメイド感漂うカウンター下のタイルがカリブの雰囲気を感じさせる。

3

2

事例 2

ヨーロッパ×カリブの異国情緒漂う不思議と落ち着くレストラン

「ヨーロッパに憧れているカリブ人たちが自分たちの土地につくったレストラン」をテーマに、カフェレストランをリニューアル。「海の存在を近くに感じさせながら、建物に入った途端にヨーロッパの格調を少しだけ感じられる落ち着いた空間」をイメージし、床は杉の無垢フローリング、壁は漆喰塗りで仕上げ素材感や色の組み合わせなどを工夫した。タイルのデザイン貼りや素朴な木の質感など、随所にカリブの陽気な雰囲気を染み込ませている。

1

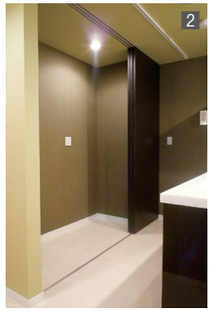
事例 3

海外のTVドラマをイメージしNYのアパートメントを再現

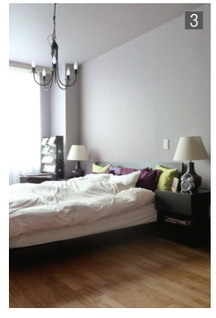
1

1ライトグリーンをベースにダイニング側の奥の壁は渋めのグリーンをセレクトしアクセントウォールに。 2大容量の収納スペース。冷蔵庫などの家電を収納することで、生活感の排除に成功。 3壁、天井はグレイッシュなパープルを選定。インテリア雑誌のような洗練された空間に仕上がった。

米TVドラマの主人公のアパートメントをイメージに各部屋の壁紙を「カラフルな色に」と希望した奥様。LDKはライトグリーン、寝室はパープル、子供部屋は元気が出るピンクをセレクトした。キッチンは独立式をLDKの対面式オープンキッチンに間取り変更。吊戸棚は設けず、空間に広がりを持たせている。キッチンバックには、冷蔵庫がスッポリ収まる大容量の収納スペースを確保。手軽なリフォームで、子供も楽しめるポップでおしゃれな空間が完成した。



2



3